

令和7年度学校運営連絡協議会実施報告書

1 評価委員会の組織

- (1) 都立武蔵丘高等学校学校運営連絡協議会設置要綱に基づき、学校運営連絡協議会評価委員を3名置く。
- (2) 評価委員の構成
都立高等学校校長経験者、本校同窓会会長、本校PTA会長

2 学校運営連絡協議会による学校評価方法について

- (1) アンケート実施時期
令和7年12月～令和8年1月
- (2) 主な評価項目
学校生活全体、学習活動、生活指導、進路指導、特別活動、施設・設備など
- (3) 評価者
教職員、生徒、保護者、地域住民

3 令和7年度学校評価アンケート結果の概要及び分析・考察

- (1) アンケート結果について：別紙「東京都立武蔵丘高等学校令和7年度学校評価アンケート結果」
評価アンケートの主な項目について、生徒・保護者・教職員の三者間で「1. そう思う」、「2. 少しはそう思う」の肯定的な回答を合計した数値を、「%」で比較した。各欄の左側数値が令和6年度、右側数値が令和7年度の数値を示し、5%以上変化のある項目は矢印表示を加えた。

回答者数：保護者 309、生徒 793 人、教職員 46 人、地域 7 人 *在籍生徒数 941 人、在職教員 59 人

	保護者		生徒		教職員	
	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度
1 生徒は本校に入学してよかったと思っている	95%	92%	92%	93%	98%	100%
2 補習・講習に関する質問	49%	51%	75%	84% ↑	91%	96% ↑
3 予習・復習に関する質問	62%	50% ↓	59%	59%	68%	85% ↑
4 本校は生徒に対して遅刻防止の指導を十分に行っている	81%	92% ↑	91%	93%	86%	96% ↑
5 人間関係の良好さに関する質問	90%	91%	91%	92%	91%	100% ↑
6 本校ではいじめ防止に向けた対策が十分にとられている	39%	37%	78%	76%	91%	96% ↑
7 本校は生徒や保護者が必要とする進路情報を提供している	74%	65% ↓	87%	80% ↓	100%	98%
8 本校は清掃がゆきとどいた学校である	58%	58%	50%	55% ↑	65%	54% ↓
9 本校のホームページは充実している	52%	51%	57%	60%	76%	74%
10 本校の図書館はよく整備され、活用しやすくなっている			94%	95%	97%	87% ↓
11 本校の自習室はよく整備され、活用しやすくなっている			79%	80%	98%	94%
12 チャイム始業			79%	82%	86%	83%
13 生徒の質問や悩み事への対応			82%	81%	96%	96%
14 スクールカウンセラーについてのアナウンス	86%	100% ↑	80%	82%	93%	100% ↑
15 塾に通っている(1年、2年、3年)			40%	40%		

【地域対象のアンケート】

- ・『生徒は楽しそうにしています。ただ、やはり登下校マナーが地域の者として気になります。今後改築もあるので、より一層気をつけていただきたく、徹底をお願いしたいです。』
- ・『いつも外から見ていて、生徒達は高校生らしく好もしく見えています。』『生徒さん達のがびのびと活動している様子がわかる。』との評価をいただいた。
- ・『積極的に地域の活動やボランティアに参加してもらえた。来年度も積極的にご参加頂きたい。』
- ・登下校に関するマナーに関しては、下校時に広がって歩いている生徒、自転車の並走が気になるとの意見があった。

(2) 分析・考察

- ・補習・講習への取組については、生徒および教職員の回答において、肯定的な評価が前年度より増加している。
- ・予習・復習に関する項目では、教職員の肯定的な評価は上昇した一方で、保護者の評価はやや低下する結果となった。
- ・遅刻防止に関する指導については、すべての回答者区分において肯定的な評価が上昇している。
- ・いじめ防止に向けた取組については、保護者の回答において、引き続き改善の余地があることがうかがえる結果となった。
- ・人間関係の良好さについては、全回答者において昨年度に引き続き高い評価が得られている。
- ・進路情報の提供に関しては、生徒および保護者の評価が前年度より低下しており、情報提供の方法や内容について検討の必要性が示唆されている。
- ・清掃に関する項目では、全ての回答者区分において肯定的な評価がおおよそ半数程度となっている。
- ・図書館や自習室の環境面については、生徒の肯定的な評価が前年度より上昇している。

自由意見より

- ・生徒指導に関して、教員間や学年間で対応に違いがあると感じている意見が、複数の回答者区分から寄せられた。
- ・生徒の登下校時のマナーについて、特に交通安全の観点から、引き続き指導の充実を求める意見が見られた。
- ・校舎改築に伴い施設利用が制限される中でも、行事や部活動を可能な限り継続してほしいという要望が寄せられている。
- ・アンケートの質問内容や回答項目について、より分かりやすく、実態を反映しやすい形への改善を求める意見があった。

4 改善に向けた視点

- (1) 教科の特性を活かしながら生徒が主体的に学び、能動的に考えを導く授業を展開し、知識や技能の定着を図るとともに、思考力、判断力、表現力を育成するための指導方法の工夫・改善をさらに図る。
- (2) 大学入試改革に対応し進路指導を行うとともに、早慶上理を目標に、成成明学独国武以上の大学への現役進学実績を伸ばし、中堅上位の進学校としての地位を確立するための入試問題の分析、模試の分析結果の共有、学校及び家庭での自学自習時間の増加、隙間時間の学習につなげ、学力の向上を図る。また、生徒や保護者に対して進路指導方針についての情報発信をさらに図る。
- (3) 校舎改築の期間における、活動場所の確保と、部活動の実施方法の工夫を図るとともに、部活動指導員の増員を行う。また外部施設を活用し学校行事を充実させ、生徒が主体的・意欲的に取り組むための工夫と改善を図る。
- (4) 地域の要望に応え、課題を共有する姿勢を向上させ、さらに連携を推進するための体制構築を図る。とくに、生徒の登下校時のマナーや交通安全については、スクールサポーターへの助言を受けながら、指導の徹底をさらに図る。
- (5) 教職員のライフ・ワークバランスの実現に取り組み、長時間勤務の是正に取り組み。
- (6) アンケート結果分析についてデータの集計、図表の作成などの工夫と教員へのフィードバックおよび校内での課題の共有と改善に向けた取り組みを図る。
- (7) 本校に興味・関心を持ってもらい、評価アンケート回収率の向上を図る。質問項目の精査を図る。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

(1) 学校運営

教務部、進路指導部を核とした学校改革をより推進させ、発展させていくために、校内の課題発見能力を高めていく。そのためには3名の主幹教諭を育成し、主幹教諭を機能させた自律的改革への取組を推進する。

(2) 学習指導

日頃からの自学自習の習慣化をはかる工夫を、学習支援コンテンツを活用しながら進める。夏期講習集中期間による効果を質・量ともに向上させる。特に講習設定講座の工夫を行う。自学自習の取り組みにつなげるため、授業時の指導の工夫・改善を図り、学力調査の事前及び事後の指導を充実させる。また、自習室の利用を増加させ、環境整備に努める。

予備校講師による講習を校内で実施し、生徒の学習意欲を高めるとともに、教員間の授業参観を内外ともに促し、授業力の更なる向上に努めさせる。そのために英語検定受験を組織的に生徒に促し、受験環境と指導環境を充実させ、受験の定着と2級以上合格者数を更なる増加を図る。

(3) 生活指導

生活指導部と学年の連携による朝の登校指導及びホームルーム指導により、遅刻者数を減少させる。身だしなみや挨拶の指導も近隣からの評価があがり、大部分の生徒が落ち着いた学校生活を送れるようになってきている。更に自己管理能力を向上させる指導を行うとともに、生活指導部と学年団との連携による登校指導により、登下校時の安全・マナー指導の一層の充実を図り、登下校中の事故ゼロを実践する。また、来年も引き続き「無事故・無違反・無苦情」を目指す。精神面や発達課題のある生徒への支援を学校として組織的に行い、外部人材を活用した支援を具現化する。

(4) 進路指導

今年度の進路実績では、個々の能力や特性を生かした進路指導により、進路実績が向上した。国公立大学への合格者はここ数年2～3名だったが、今年度は5名合格した。GMARCHレベル以上の大学、成蹊、武蔵などの準難関への合格者は、90名。薬学部や4工大の合格者数者も増加し、安定した進路指導が行われている。自学自習ガイダンスの改善、自宅学習時間の調査、Classi等の学習支援コンテンツ、英語検定の受験、業者模試などの有効活用、3年生の選択科目における演習、校内予備校など様々な教育活動と環境を整え、分析結果を校内で共有し、進学実績向上を図る。

(5) 特別活動

運動部では、硬式テニス部、女子ソフトテニス部や女子バドミントン部が顕著な成績を残した。また、美術工芸部が2連連続の全国大会出場決定など、文化部も実力を伸ばしてきている。今後は、全都の中学生から注目される部活動や学校行事にしていきたい。

6 「学校が良くなった」と考える協議委員の割合

(1) 協議委員数 8名

(2) 学校がよくなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない	分からない	無回答
6	2	0	0	0	0	0

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

実績 職員会議 0回 企画調整会議 0回

8 その他

- (1) 学校がよくなったと回答した協議委員が「そう思う」、「多少そう思う」で100%。
- (2) 学校説明会やホームページをさらに充実させ、生徒募集の改善を図る。